

相互提案協働事業 報告書

平成27年4月29日

(宛先) 鎌倉市長

住所
郵便番号
団体名 3.11ALL 鎌倉実行委員会
代表者氏名 三澤 淳

平成26年度事業報告会に先立ち、協働事業の実施状況・実施結果について、下記のとおり報告します。

事業名	2015 心をひとつに ～つなげようみちのくの未来へ～
事業概要	<p>■内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鎌倉市中学生防災サミット2015開催 ・東北3県の写真・パネル展示 ・東北3県名産の物産品販売および飲食物販売 ・東北3県出身アーティストによるステージ <p>■実施日程：平成27年3月8日（日）</p> <p>■従事者(人数)：約300名（※当日のボランティア従事者を含む）</p>
市担当課	地域のつながり推進課
事業実施期間 (継続中の事業については、継続に○をつける)	<p>開始 平成26年8月13日 ～</p> <p>継続</p> <p>○終了 平成27年3月31日</p>
協働の形態	市民活動団体提案協働事業
事業費	891,591 円

<p>事業目的の達成 (継続中の事業については、現時点で判断する)</p>	<p><達成できた点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災・減災・東北復興支援関係の展示ブースの配置を改めたことでより多くの方々に見ていただくことが出来た。 ・市が鎌倉市中学生防災サミットや本イベントの開催に向けた準備など、行政の得意分野や中学校校長会・鎌倉商工会議所・消防署・警察署等の関係各所との連携など行政しかできない内容を実施いただいた。 <p><達成できなかった点></p> <ul style="list-style-type: none"> ・荒天時の対応、特に強風対策が必ずしも十分では無かった。 ・鎌倉市中学生防災サミットに関する調整において、市および当実行委員会との連携が聊か不足していたと思われる。
<p>成果・効果</p>	<p>イベント開催当日(3月8日)は、午前中は小雨が降り、終日風が吹いて気温が低く、決して天候に恵まれることは無かったにも関わらず、のべ3,000名のお客様にご来場いただいた。</p> <p>「鎌倉市中学生防災サミット 2015」では、鎌倉市内の国立・公立・私立の計12校の関係者・生徒の皆さまにご参加いただいた。</p> <p>本イベントを通じて、東日本大震災から4年の節目に改めて東北を見て、聞いて、感じ、鎌倉における防災を考えていただく機会となった。</p>
<p>課題・問題点 (解決・改善の方法についても記入)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・強風対策については、土嚢を準備するなどの物理的な対策以外に、判断や指示系統などのソフト面の対策をより強化する必要があると考えている。 ・今回の鎌倉市中学生防災サミットについては、属人的な対応になってしまった感が否めない為、次回以降は担当者を当実行委員会の中で増員するなどして、体制強化を行うことで改善を図っていきたいと考えている。
<p>今後の展望</p>	<p>東日本大震災から4年、されどまだ4年、本当の意味での復興への道のはまだまだ遠い。また、震災の風化も進んでおり、防災・減災への備えも疎かになりがちである。鎌倉から想いを届ける活動、鎌倉での防災・減災を考える活動を今後も継続して実施していく必要性を感じている。</p>

添付資料

- ・第3回 心をひとつに 開催レポート
- ・収支決算書
- ・参加団体の収支内訳

3月8日 ころひとつに 収入の部

摘要	細目	金額
出店料		87,000
募金		75,959
寄付		54,000
売上金寄付		30,810
本部売上		643,822
TOTAL		891,591

3月8日 ころひとつに 支出の部

摘要	細目	金額
広報		27,200
ステージ		337,262
本部出店食材		354,059
子供企画		7,734
防災サミット		65,336
寄付	東日本大震災ふくしまこども寄附金	100,000
TOTAL		891,591



第3回

鎌倉市協働事業

心をひとつに

～つなげようみちのくの未来へⅢ～

東日本大震災から4年 東北支援と鎌倉の防災を考える日

概要

- 【名称】心をひとつに
～つなげようみちのくの未来へⅢ～
- 【日時】2015年3月8日(日)
10:00～15:30
- 【場所】鎌倉市役所駐車場、
鎌倉商工会議所(鎌倉市中学生防災サミット)
- 【主催】3.11ALL鎌倉実行委員会(鎌倉市協働事業)
- 【来場者】約3,000人

2015年3月8日、鎌倉市役所駐車場にて、東日本大震災被災地支援及び鎌倉市民防災意識啓発イベント『心をひとつに～つなげようみちのくの未来へⅢ～』が開催されました。昨年に続き3回目、今回から鎌倉市との協働事業となりました。

終日寒くて、午前中は小雨が降りしきるといふあいにくのコンディションにもかかわらず、多くの方にご来場いただいたと深く感謝しています。

東日本大震災発生から4年が経過し、当初の支援活動や防災意識が少しずつ薄まりつつあります。復興を続ける東北の未来のため、そして将来の鎌倉市民のために、今後もALL鎌倉として情報発信、意識向上活動を続けていきたいと思っております。

音楽で感じる

メインテーマは「音楽を通じて東北を感じる」地元を拠点に活躍している5組のミュージシャン・団体(岩手県陸前高田市から「雪音」、岩手県大船渡市から「LAWBLOW」、宮城県七ヶ浜町から「Groove 7」「Nana5931」、福島県浪江町から「門馬よし彦」)をお招きし、東北人の熱い思いを音楽や歌詞に込めて演奏していただきました。MCでは、それぞれが暮らす東北各地の様子や被災地復興の現状などの生の声を伝えてくれました。

来場した多くの観客の耳と心を惹きつける素晴らしいメインステージになりました。



Groove 7



門馬よし彦



雪音



LAWBLOW



Nana5931



ボウサイダー

食べる支援

振舞塩焼きサンマ、蒸焼牡蠣やホタテ、カジキメンチ、東北の日本酒きき酒Bar、女川カレー、サンマバーガー、七七巻、せんべい汁、なみえ焼きそばなど郷土色豊かな屋台が揃いました。来場者及び出店者には、リユース食器によるゴミの削減やリサイクルのための分別回収に協力していただきました。



振舞い焼きサンマ



なみえ焼きそば



リサイクル・リユース食器回収

買う支援

鎌倉にいながらも可能な支援の一つである、物品購入。被災地域の自立的な復活のためには、生産→販売→収益がスムーズに循環し、生活基盤の再構築が不可欠です。会場には各地域の特色を活かした農業生産品や工芸品などが並びました。



岩手県矢巾町の徳田米など

伝える・知る

私たちが忘れてはならないのは、災害による悲惨な事実であり、それと引き換えに得られた多くの経験や教訓です。当時を伝える写真パネルや、各団体の活動報告が展示され、皆さん真剣な様子で見聞していました。子供向けの防災啓発として「防災かるた」「ボウサイダー」が登場しました。



パネル展示



防災かるた



鎌倉市中学生防災サミット

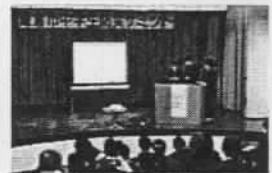
鎌倉市内の国立・公立・私立の計12校の関係者・生徒の皆さんが参加。岩手県大船渡市立吉浜中学校の大和田先生の防災講演、中学校での防災活動の発表、意見交換会など積極的に取り組みました。生徒の一人は「今日のことを学校で友達に教えて、鎌倉の防災を考えていきたい」と話していました。



鎌倉市中学生防災サミット



鎌倉市中学生防災サミット



鎌倉市中学生防災サミット

当日の様子



会場受付

振舞焼きサンマ待ち行列

本部・東北日本酒きき酒

本部・花巻ビール

鎌倉とどけ隊

大船渡かき小屋

鶴岡八幡宮 槐の会

アトリエ・ラ・プリマヴェーラ

みんなでつくりよう 湯たんぽカバーの会

NPO法人アットワークリアス

鎌倉法人会女性部会

大船渡かき小屋

愛と勇気とさんまプロジェクト

小名浜美食ホテル

鎌倉武将

飲食スペース

会場警備

ステージ

【会場案内図】

リサイクル食器回収。ゴミのリサイクルにご協力ください。
災害の発生時には係員の誘導に従って行動してください。
会場内は禁煙となっております。喫煙はご遠慮ください。



鎌倉商工会議所

ホール

鎌倉市中学生防災サミット
会場

【鎌倉市中学生防災サミット】 18:00 ~ 12:00 (入場無料)

- 第一部 防災講演 18:00 ~ 18:30
講師：大和田政弘先生(若手消防大船渡市立高田中学校)
- 第二部 取り組み発表 18:35 ~ 18:50
意見交換会 18:55 ~ 12:00

【参加校(12校)】

- 鎌倉市立第一中学校
- 鎌倉市立第二中学校
- 鎌倉市立第三中学校
- 鎌倉市立第四中学校
- 鎌倉市立第五中学校
- 鎌倉市立第六中学校
- 鎌倉市立第七中学校
- 鎌倉市立第八中学校
- 鎌倉市立第九中学校
- 鎌倉市立第十中学校
- 鎌倉市立第十一中学校
- 鎌倉市立第十二中学校

【ステージライブ】

- 10:00 ~ オープニング
- 10:15 ~ Groove 7
- 10:45 ~ 門馬よし彦
- 11:20 ~ 雪音
- 11:55 ~ LAWBL0W
- 12:30 ~ ボウサイダー
- 13:05 ~ Mana5931
- 13:35 ~ 門馬よし彦
- 14:10 ~ 雪音
- 14:46 ~ 黙燐
- 14:50 ~ LAWBL0W
- 15:30 ~ 閉会



- 【パネル展示】
- 1 紙芝居クラブ虹のひきだし
 - 2 未来・運福プロジェクト
 - 3 ひと・まち・鎌倉ネットワーク
 - 4 鶴岡八幡宮・槐の会
 - 5 鎌倉とどけ隊
 - 6 あそび合宿
 - 7 紙芝居師なっちゃん
 - 8 鎌倉に震災救援をつくる会
 - 9 NPO法人アットワークリアス
 - 10 市役所・地域のつながり推進課
 - 11 鎌倉YMCA

- 【飲食・物販・ステージ】
- 1 なみえ焼きそば、地ビール等
 - 2 小名浜美食ホテル(カジメランチ)
 - 3 七七支援隊(七七巻、七七漬物等)
 - 4 鎌倉ユネスコ(バザー販売)
 - 5 鎌倉法人会女性部会(生花販売)
 - 6 みんなでつくりよう 湯たんぽカバーの会(生花販売)
 - 7 大船渡大船渡(サンマバーガー等)
 - 8 NPO法人アットワークリアス(東北加工品)
 - 9 学生団体ユートピア(せんべい汁等)
 - 10 ちきゅうの子22(大川カレー等)

- 【飲食・物販・ステージ】
- 11 鎌倉市職員ボランティアいざ鎌倉(大船渡物販販売)
 - 12 清泉小学校鎌倉泉会(東北物販)
 - 13 カトリック雪ノ下教会(福島物販販売)
 - 14 アトリエ・ラ・プリマヴェーラ(アットワーク)
 - 15 大船渡かき小屋(焼きそば)
 - 16 東北コロロつなぐプロジェクト(東北物販)
 - 17 さくらライン、SAVE TAKATA
(事前高田物販販売、展示)
 - 18 出演者の販売



東北コロロつなぐプロジェクト

SAVE TAKATA、さくらライン

学生団体ゆうとびあ

カトリック雪ノ下教会

鎌倉市職員ボランティアいざ鎌倉

防災かるた

鎌倉ユネスコ

大船渡大船渡

ちきゅうの子22

七七支援隊

未来・運福プロジェクト

清泉小学校鎌倉泉会

【主催】 3.11ALL鎌倉実行委員会(鎌倉市協働事業)(代表 三澤) www.facebook.com/3.11AllKamakura

【後援】 鎌倉市観光協会 鎌倉商工会議所 鎌倉市社会福祉協議会 鎌倉市市民活動センター運営会

【構成・協力団体】 東北コロロつなぐプロジェクトin鎌倉、鎌倉ユネスコ協会、大川商店、鶴岡八幡宮槐の会、Share Heart KAMAKURA、愛と勇気とさんまプロジェクト、大船渡大船渡、七七支援隊、鎌倉ガーディアンズ、SAVE TAKATA、キャンパス、みんなでつくりよう 湯たんぽカバーの会、未来・運福プロジェクト、ちきゅうの子22、がんばっぺしプロジェクト、あっちこちの会、K-breeze、アトリエ・ラ・プリマヴェーラ、清泉小学校鎌倉泉会、鎌倉法人会女性部会、鎌倉市社協職員ボランティア、鎌倉市資源回収協同組合青年部、市職員ボランティアいざ鎌倉隊、鎌倉に震災救援をつくる会、鎌倉YMCA、ひと・まち・鎌倉ネットワーク、紙芝居師なっちゃん、紙芝居クラブ虹のひきだし、カトリック雪ノ下教会、学生団体ゆうとびあ、ウニ東京企画、株式会社ニューテックジャパン(テント提供)、ほか市内・県内ボランティア団体(順不同)

平成 27 年 4 月 29 日

市民活動団体と鎌倉市による相互提案協働事業 評価シート

(平成 26 年度)

事業名 : 2015 心をひとつに ~つなげようみちのくの未来~

担当課名 : 地域のつながり推進課

市民活動団体名 : 3.i1ALL 鎌倉実行委員会

評価項目		役割担当	市民活動	行政担当	理由
			団体	課	
1	事業着手前	事業の協定書作成に当たり十分な話し合いができたか	○	○	
2		事業の協定書作成に当たり対等な立場で話し合いができたか	○	○	
3		事業の協定書の内容は充分であったか	○	○	
4	事業実施過程	事業は当初の事業計画どおりに行われたか	○	○	
5		事業は対等な立場で進められたか	○	○	
6		事業は互いの特性や資源を活かしあいながら進められたか	○	○	
7		事業は課題認識、目的、プロセスを共有し協力して進められたか	○	○	
8		課題が出た時、話し合いの場が持て解決できたか	○	○	
9	事業実施結果	設定された目標(評価項目)は達成されたか	△	△	天候に恵まれなかったため
10		予算の執行は予定通りであったか	△	△	天候に恵まれなかったため
11		定められた役割分担は妥当であったか	○	○	
12		定められた役割分担は守られたか	○	○	
13		市民サービスは向上したか	○	○	
14		市民と行政の協働事業は効果があったか	○	○	
15	今後の事業展望	事業を実施した結果を踏まえ、将来的な視点も含めた総括 (相互協議のまとめ)	(まとめ) 「鎌倉市中学生防災サミット」を開催したことで、中学生の防災教育の一環に貢献できたと考えている。復興支援と防災意識の向上のため、継続的な開催に繋げていきたいとも考えている。		

各々の評価は 達成:○(10ポイント) まあまあ:△(5ポイント) 不達:×(1ポイント)

備考：理由書は、別紙で提出しても結構です。

鎌倉市 地域のつながり推進課 地域のつながり推進担当
電話 23-3000 内線 2311

